

出席：小佐野・石川・塩谷・小西・松村・長澤・渡部・山本
オブ参加：隈（全国理事）

1 次年度総会・年会の開催に向けて

前回第 3 回常任理事会で決まった日程である 6 月 23 日（土）に大阪府立女性総合センター（ドーンセンター）の大会議室を予約した旨、渡部理事から報告があった。

現時点では例年通り午前中に理事会を開催し、午後に総会及び年会を開催する予定であるが終日大会議室（収容人員 72 名）を確保できたことから、年会の応募件数によっては年会を 2 部にわけ、前半を午前中に開催することも検討することになった。

2 支部助成の奨励金への一本化に向けて

塩谷、長澤両理事から「日本気象学会関西支部調査研究奨励基金および調査研究奨励金授与規定」の一部改正と「研究グループ助成要領」の廃止に関する提案があり協議した。奨励金の額は 1 件 10 万円とし、原則年 1 件程度とすること、奨励金の「運用に関する内規」を廃止することなどを原案として今後理事会メンバーに諮っていくこととなった。

3 4 月期の人事異動対応について

小佐野支部長（大阪管区気象台）の異動に伴い、石川理事（京都大学）が支部長代理に指名された。気象台関係の新任者の着任を待って、新たに常任理事（大阪管区気象台長）、地区理事（神戸海洋気象台、広島、高松地方気象台の各台長または次長）、幹事（大阪管区気象台気候・調査課）の推薦や指名を行う手続きを進める。

4 夏季大学実行委員会の報告

小西夏季大学実行委員長から 2 月 26 日に大阪管区気象台で開催した第 1 回夏季大学実行委員会の報告及びその後の進捗状況について説明があった。

平成 19 年度の関西支部夏季大学のテーマは「気候変動」に関するものとし、JR 京都駅に近い「京都キャンパスプラザ」にて 8 月 7～8 日の 2 日間 13 時から 16 時 30 分の時間帯であわせて 4 コマの講演を開催することが決定した。4 つの講演テーマは「IPCC 報告書関連」、「生態系、植生への影響」、「古気候変動」、「社会経済とのかかわり」といったものを考えている。「天気」5 月号に掲載を行う予定で、第 2 回実行委員会を開催する 4 月 16 日までに講演題目と講師の選定を進め、より具体化していく。

5 神戸例会の報告

2006 年度第 3 回例会を海洋気象学会との共催で神戸大学滝川記念学術交流会館にて 2 月 23 日（金）に開催した旨、長澤理事から報告があった。詳細については第 1～2 回例会とともに「関西支部ニュース第 254 号」に報告があるので参照されたい。

6 その他

最後に小佐野支部長から離任にあたっての挨拶があった。第 27 期常任理事会は新しいメンバーを加えてこれまでの経過を踏まえながら新年度の活動を進めていく。